

沖縄の新しい観光資源創造プロジェクト！琉球王朝ゆかりのパワースポット巡り

第13回 歩き東御廻り

琉球王朝時代、国家行事として始まった巡礼行事「東御廻り（アガリウマーイ）」。「まちづくり NPO 沖縄イケメン連」では、2010年4月、一泊二日での「歩き東御廻り体験ツアー」を初めて実施。沖縄の新しい旅の楽しみ方（観光プラン）として、全国への情報発信を続けています。最近では東京や関西圏からも参加があるなど、好評につき回を重ねていますが、今シーズンは下記日程（第13回）のみの開催です。全長約45キロ、14か所の聖地を歩いて巡ります。ぜひこの機会にご参加ください。（参加者満足率98%）

東御廻りとは

沖縄で現在も行われている伝統行事「東御廻り」。古くから太陽が昇る東の方角のことを“あがり”と呼び習わし、琉球王朝の王府があった首里（那覇市）から見て東方にあたる与那原町や南城市にある14ヶ所の聖地巡りを「東御廻り」と言いました。起源は国家の安寧と五穀豊穡を願って行われた国王の巡礼（国家行事）と考えられていますが、以後時代が下るにつれ士族、民間へと広まっていきました。現在では、士族の流れを汲んでいる門中（むんちゅう：男系血族）を中心に一部で行われていますが、若い世代を中心に沖縄でもその歴史や存在を知らない人たちが増えてきています。一方、熊野古道や四国八十八ヶ所といった巡礼地が近年「自分探し」「心身のリフレッシュ」という観点から脚光を集める中で、知る人ぞ知る新たな巡礼スポットとして女性向け全国誌で取り上げられるなど、県外者の「東御廻り」に対する関心も高まりつつあります。

まちづくりNPOイケメン連とは

イケメンの持つエネルギー（＝イケメンカ）で地域を面白くしていこう、盛り上げていこうと活動する、日本初のまちづくりNPO（非営利団体）です。四国・愛媛で誕生（2004年）したのにつづき、2010年4月、沖縄イケメン連が誕生。「歩き東御廻り」のほか、5月には国際通りてんぶす館前の広場にて「かりゆしフェスタ」を開催。その活動ぶりは新聞・テレビなど様々なメディアの注目を集めています。今後も、イケメン連ならではの独創的で楽しい地域活性化策にご期待下さい！！

イケメン連公式ホームページに今すぐアクセス！
<http://www.ikemenren.com>



2020.03.21 (SAT) ~ 22 (SUN) の一泊二日

3/21(土) 9:00 ゆいレール首里駅集合 9:30 首里城・出発
~22(日) 16:00 南城市玉城城・到着 17:00 県庁前解散

宿泊先：ユインチホテル南城 募集人数：30名（定員になり次第締切）

費用：昼食千円程度×2日分 宿泊1万円（一泊二食・天然温泉入浴券・送迎バス代込み）

※参加者の安全には配慮し、万が一の際の応急措置などは行いますが、体調管理などは参加者の自己責任でお願いします。

俳人 黛まどかさんも
参加されました！

東御廻りは聖地である海辺を歩き、ガジュマルの森を歩きながら沖縄の神々とお出会う旅だ。
科学や現代文明では解明し得ない沖縄の底知れぬエネルギーと神秘を、歩いて五感で感じてほしい。

囀（さえずり）も木々のさやぎも神の声 黛まどか

